



# 出雲小だより 9月号

令和4年9月1日  
大田区立出雲小学校  
校長 関 真理子

- い いつでも、どこでも、チャレンジする子
- す ずっと、なかよし、やさしい子
- も もりもり、わくわく、きたえる子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>  
 住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号  
 電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543



## 密な夜の 子らとの語らい 線香花火

校長 関 真理子

2学期が始まりました。

夏季休業中には、個人面談(三者面談)、夏季水泳指導、夏のわくわくスクール、おやじの会主催「泊まらない花火大会」など、御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。



左記の写真のように、「防災」を考える機会も取り入れた、「泊まらない花火大会」でした。学校でも、地震、台風等、自然災害におけるマイ・タイムラインづくりを御家庭ごとに作成をお願いしたところでした。

いつ、発生してもおかしくありません。十分な備えを各家庭で準備しておくことが大事です。

準備していただいた花火に火を着けながら、親子で温かな炎を見つめてめている様子がありました。和やかなひと時を通し、夏の思い出づくりとなりました。本校ホームページにも掲載していますので、御覧ください。



今後も引き続き、子どもたちや御家族の方々の健康状態を丁寧に見取りながら、ガイドラインに則り、感染症対策を講じて、安全、安心に教育活動をすすめてまいります。2学期の学校生活への安心と安全を守るために、教職員で感染対策の徹底をして準備してきました。自らすすんで友達との身体的距離をとったり、黙食したり、換気・消毒したりして、学習を進めることができています。御家庭や地域の皆様におかれましても、どうか、本校の児童を含め、御家族の皆様の健康管理を丁寧にみていただき、感染防止をお願いいたします。

保護者、地域の皆様には、引き続き、子どもたちの学びや生活を充実していくための心構えや取り組む姿に、温かい励ましや御支援をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

大田区学習効果測定や全国学力学習状況調査等の学力調査結果から、難しい問題や課題にも諦めずに試行錯誤しながら回答する子どもの割合が高く、特に、理科では、実物やICT機器を活用して、実験器具等の正式名称を明確化したり、つまづきやすいポイントを学び直したりしながら、分析・考察する学習を定着させていきます。その他、授業改善プランについては、本校ホームページを御覧ください。

\*\*\*\*\*

自殺対策基本法(平成18年法律第85号)第7条第2項では、9月10日から9月16日の1週間を自殺予防週間と位置付けています。始業式時、子どもたちにも話をしましたが、不安や悩みは誰しもあります。一人で抱え込まず、小さなことでも気軽に相談やお話ができる出雲小学校の先生が見守っていることを知らせています。学校と保護者、地域の皆で支え合い、子どもたちが安心して自らの夢や希望にまい進することを願っています。

## 9月行事予定

※今後の感染状況により、変更になる場合があります。

日にち	曜日	内 容	
1	木	始業式 引渡訓練(1・2)	夏休み作品展始
2	金	給食始 お話会	SC
3	土		
4	日		
5	月	テレビ朝会 縦割り班活動	エールウィーク
6	火	計測(6) クラブ活動	SC
7	水	社会科見学(5)	
8	木	安全指導 代表運営委員会集会 計測(4) 夏休み作品展終	
9	金	計測(3)	SC
10	土	土曜授業 学校公開 地域教育連絡協議会 体育・健康教育授業地区公開講座	
11	日		
12	月	テレビ朝会 挨拶週間始	計測(2)
13	火	計測(1) 委員会活動	SC
14	水	計測(5組) 大田区小学生漢字検定 児童集会	
15	木	社会科見学(4) 計測(5)	
16	金	お話会 挨拶週間終	SC
17	土		
18	日		
19	月	敬老の日	
20	火	クラブ活動 南六郷中学校職場体験	SC
21	水	体育朝会	
22	木		
23	金	秋分の日	
24	土		
25	日		
26	月	テレビ朝会 縦割り班活動	
27	火	午前授業(4-1・5組は5時間授業)	SC
28	水	集会委員会集会	
29	木	生活科見学(1・2) 運動会特別時程始	
30	金	大田区連合運動会(5組)	SC

### 体罰防止

本校ホームページに



右記を掲載しました。

不適切な言動の根絶に向けて、以下を宣言します。

1学期終業式後、教職員で研修を通し、「IZUMOの3C」を宣言します。

IZUMOの3C - Communication Consideration Cooperation

大人が守る! 子供の権利、子供の未来

子どもたちの輝く

大田区立出雲小学校 東京都教育委員会

未来づくりのため、私たち教職員は心を尽くします。





**9月 生活目標 元気にあいさつをしよう 全員があいさつ名人になろう**  
 明るく、元気にあいさつをして、気持ち良く1日をスタートしましょう。友達、先生、地域の方など、たくさんの人にあいさつをして、あいさつの輪を広げましょう。



### 「連合音楽会」に向けて

5学年：三浦 晴代・中谷 悠佑

10月21日(金)に、区民プラザで大田区の連合音楽会が開催されます。「連合音楽会」は、大田区内の小学校が毎年順番に出演する行事で、今年度は、本校を代表して5年生が出演します。

合奏と合唱を予定しており、器楽合奏では、「風になりたい」を演奏します。元気いっぱいの5年生の子どもたちにぴったりの曲で、曲を聴くとみんな楽しみながら、ロザさんでいました。2学期から、本格的に練習を始めていきます。コロナ禍での音楽活動に制限はありますが、学年全員で心を合わせて、一つの音楽を作り上げる経験を通して、団結力を高めていくよう、指導していきます。5学年の子どもたちの活躍に、どうぞ応援してください。

### 学びの英語へ向けて

外国語活動 山崎 修一

本校の英語活動を紹介します。

#### ★「English Day」

本校では、毎週火曜日を「English Day(英語の日)」と設定しています。朝の会、今学期の歌、授業の始めと終わりのあいさつ、帰りの会、放送委員による英語放送など、全て英語で行い、毎回使うことで英語力を定着させることを目指しています。

#### ★Literacy 学習

1学年では、アルファベット大文字、2学年では、小文字の学習をしています。3学年以上は、Phonics 学習を取り入れて、簡単な英単語を読む力が付くよう指導しています。



#### ★「Story Time」

物語の初めから終わりまでを言えるようにする学習です。チャンツ、歌、動作を取り入れています。意味のある文脈を話すことで、日常生活に活用できる力を高めています。

### 音楽科の学習を通して

音楽科 武田 穂

1学期は、感染症対策を取りながら、どの学年も楽しく音楽活動に取り組むことができました。

本校の子どもたちは、明るく、素直で、一生懸命!

歌うことにも、楽器を演奏することにも、何に対しても熱心に楽しみながら取り組んでいる姿が、とてもすてきだと感じ取ることができています。

2学期には、たくさんの行事がありますが、その時々で音楽で彩りを加えることができたと考えています。さらに、日常生活の中でも、音楽が心を癒し、そっと支えてくれる一つのアイテムのようなものになることを願いながら、日々の学習を子どもたちと一緒に楽しんでいます。



### 夏のわくわくスクールの終了

担当 蒲 真理亜

酷暑の中、新型コロナウイルス感染症や熱中症への予防対策を講じながら、「夏のわくわくスクール」を開催しました。

今年度もPTA、保護者、地域の皆様方に御協力いただき、合計35講座を実施することができました。

スポーツやダンスを通して汗を流したり、すてきな作品を制作したりと、日頃の学校教育活動では学ぶことができない、学校では味わえない貴重な体験をすることができました。充実した時間を過ごし、夏休みの楽しい思い出づくりができたのではないのでしょうか。

御多用の中、御協力いただいた講師の皆様、本当にありがとうございました。



### <夏季休業日明け エール・ウィークの継続実践>

副校長 小林 正明

夏休みが明け、先の見通しがもちづらいコロナ禍の中で、漠然とした不安や悩みを抱えて登校した子どもたちもいると思います。このような状況の中、本校では子どもたちが、「達成感を味わえた」「困難を乗り越えた」という経験を意識化できるよう、ポストコロナを見据えた目標を設定し、その実現を目指して、夢や希望をもてるよう、大人がコロナ禍の子どもたちの思いを受け止め、丁寧に寄り添う取組を行うこととしています。

そこで、9月5日(月)から9日(金)までの間を、「エール・ウィーク」として、教職員が子どもたちの良さや成長を見付けて、子ども一人一人に伝えていこうという取組を行います。これは、教職員が子どもたち一人一人への理解を深めるとともに、子どもたち自身も自らのよさや可能性に気付き、自己肯定感を高めることをねらいとしています。日頃から教員は子どもたちの様子を観察し、その子自身の頑張りや変化などに声をかけ、励ましていますが、より意識して取り組むことで教員にも良い気付きがあることも期待しています。具体的には、声掛けの仕方を変えたり、当たり前と思っていたことも言葉に出して伝えたりすることで、子どもたちの表情や行動の変化をつかみ、記録していきます。

この取組をきっかけに、どの子も安心して、自分の可能性を見出して伸ばしていくことや、学校生活をスムーズに送れるよう教職員一丸となって子どもたちと向き合っていきます。御家庭でも、よさの発見や励ましを実践してみてください。